

2022
8/11(木・祝)
18:00~
20:30

しょうない 氣龍祭

SHONAI KIRYUSAI

●会場：ギャラリー温泉町湯周辺
和心交差点～鶴岡信用金庫交差点
(県道44号線)

しょうない氣龍祭デビュー！「姫龍」誕生

立谷沢地域には立谷沢川を治めるための「龍神碑」が数多く存在します。玉川第六砂防堰堤には巨大な龍の壁画、満願寺様には龍のお札が現存します。そして余目深川地区には飛龍伝説があり、これらが一体化することで、旧余目・旧立川地域が龍を中心にして融合する。そんな思いを込めて飛龍・姫龍作成プロジェクトが始まったのが2018年。しかし課題が山積。最初は工房探しから始まりました。作成を担当することになった新潟造形様と打合せを重ね、まずは姫龍のイメージ作成に着手。コンセプトは「女性が主役となり活躍する姫龍」。そして飛龍も一新して豪快な龍に生まれ変わりました。龍の「鱗」には子どもたちの願いを主に、思い思いの願い事が刻まれています。

18年間続いた「夏宵まつり」を受け継いで「しょうない氣龍祭」がいよいよスタート。みなさんの来場を心からお待ちしています！



町観光協会
阿部武敏会長

龍がメインのまつり
「やっと」開催できます



夏宵まつり戦略会議代表兼
しょうない氣龍祭実行委員 柿崎豊さん
しょうない氣龍祭実行委員長
柿崎淳さん

兄から弟へ、新たなまつりへ想いをつなぐ

夏宵まつりからしょうない氣龍祭へ
熱い想いを持った柿崎兄弟へインタビュー

【豊さん】1993年頃、当時の商工会青年部で発泡スチロールに金紙を貼った龍の頭を作り、余目まつりで担いだのが飛龍の誕生でした。

その後は飛龍の駆け巡りを夏宵まつりで披露していましたが、2019年に「龍をコンセプトにした新しいまつり」に移行するために終了。次年に新しいまつりを開催する予定でしたが、コロナ禍でなかなかできませんでした。夏宵まつりの当時から、龍が中心になるまつりを作りたいと考えていたので、今回満を持して開催できることに「やっとだ」という気持ちです。

【淳さん】今回のまつりでは、リニューアルされた飛龍と姫龍の2体が、完全な姿になってはじめて町民のみなさんの前に登場します。一番見てもらいたいのはエンディング。光と音に合わせ物語に沿った演舞が披露される予定です。実はまだ自分たちも全容はわかっていません(笑) それでも、この2年間の町民のみなさんの心の落ち込みを救ってあげるような、そんな明るい気分になれるまつりにしたいと思っています。

【豊さん】2年間の悔しい思いをぶつけるので、ぜひ期待してください！

【淳さん】子どもたちが誇れる、庄内町の名物のまつりにしていきたいです。町全体で盛り上がりましょう！

見どころがいっぱい しょうない氣龍祭

- ・全長30m超えの巨大な龍のお披露目&魂入れ
- ・町内小中学生による龍担ぎ体験も！※要事前申込
- ・商工業者やキッチンカーによる屋台村(15:00~21:00)
- ・あまるめ飛龍太鼓、庄内各地のダンスチームのパフォーマンスがよみがえる！



その他詳細、龍担ぎ体験の申込みはしょうない氣龍祭HP(右QRコード)をご覧ください

■まつりに関する問合せ：町観光協会 ☎0234-42-2922